



あやせ

AYASE

市議会 だより



綾瀬市議会
ホームページ
QRコード

No.181

平成30年(2018年)11月
発行 綾瀬市議会
編集 議会報編集委員会
☎0467-70-5644

✉wm.705644@city.ayase.
kanagawa.jp

ホームページ <http://www.city.ayase.kanagawa.jp/gikai/gikaitop.html>

平成29年度6会計決算を賛成多数で認定

コンビニエンスストアで印鑑登録証明書などの交付が可能に

9月定例会

9月定例会が、9月3日から28日までの26日間の会期で開かれました。この定例会では、平成29年度6会計決算、平成30年度一般会計ほか2特別会計補正予算、綾瀬市印鑑条例の一部を改正する条例、動産の取得、市道路線の認定、綾瀬市教育委員会委員の任命など、市長から提出された15議案を審議し、それぞれ認定、可決、同意しました。議員提出議案では、意見書7件を可決、1件を否決しました。(審議結果は8ページに掲載) また、陳情は4件を趣旨了承と決しました。

歳入歳出決算の認定

平成29年度6会計決算は、歳入総額が513億5362万円、歳出総額が499億3061万円で、前年度と比較し、歳入は4.7%の増、歳出は4.3%の増となりました。一般会計では、歳入が対前年度比6.9%増の314億4747万円で、その内訳は、市税などの自主財源が51.4%、国庫支出金などの依存

財源が48.6%の割合でした。歳出は、対前年度比6.8%増の、302億7891万円で、主に保健福祉プラザの整備や、保育所の開所と定員増に伴う保育所給付費、障害者介護給付費などに要した民生費が125億7677万円で38.8%を占め、次に、下原橋架替工事負担金などに要した土木費が、85億1654万円で21.2%を占めました。特別会計のうち、国民健康

保険事業では、1人当たりの療養給付費が24万3807円でした。下水道事業では、水質保全と地域住民の居住環境を保持するため、小園地区浸水対策パイプ工事や土上土地区の長寿命化対策工事を実施し、人口普及率は、94.3%となりました。深谷中央特定土地区画整理事業では、換地計画認可図書を作成し、事業の進捗率は事業費ベースで約98.2%となりました。介護保険事業では、歳出総額の約9割を占める保険給付費が、要介護認定者の増加などにより、対前年度比6.8%の増となりました。また、後期高齢者医療事業は、歳入では被保険者数の増加に伴い、保険料が対前年度比8.9%の増となり、全体の86.7%を、歳出では広域連合への納付金が全体の99.5%を占めています。以上、6議案をそれぞれ認定しました。

決しました。

条例

○綾瀬市印鑑条例の一部を改正する条例
コンビニエンスストアなどでの印鑑登録証明書の交付を行うため、所要の改正をするもので、可決しました。

動産の取得

災害対応特殊救急自動車の取得を可決しました。

市道路線の認定

開発行為により帰属された道路の認定3件を可決しました。

人事案件

○綾瀬市教育委員会委員の任命について
布施武氏(寺尾西)を再任することに同意しました。

議員提出議案

○旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書
旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求めるもので、否決しました。

○国による義務教育財源の保障及び教育の機会均等と水準

の維持・向上、並びに行き届いた教育の実現に関する意見書

義務教育費国庫負担制度を存続・拡充し、義務教育教科書無償制度を継続するとともに、行き届いた教育を実現するための予算を確保・拡充することを求めるもので、可決しました。

○臓器移植の環境整備を求める意見書
国民の臓器を提供する権利、臓器を提供しない権利、移植を受ける権利及び移植を受けられない権利を同等に尊重しつつ、臓器移植を国民にとって安全で身近なものとして定着させることを求めるもので、可決しました。

○精神障害者への交通運賃割引制度の適用を求める意見書
精神障害者も身体障害者や知的障害者に適用されている交通運賃割引制度の対象とするための必要な措置を講ずることを求めるもので、可決しました。

○住宅防音工事対象線内の80W及び75W地域に所在する全ての告示後住宅及び住宅について、防音工事及び外郭防音工事の対象とすることを求める意見書
昭和61年9月10日告示の住宅防音工事対象線内の80W及び75W地域に所在する全ての告示後住宅及び住宅について防音工事の対象とし、外郭防音工事が実施されることを要請するもので、可決しました。

○旧優生保護法による不妊手術の被害者のために実態調査を求める意見書
旧優生保護法による不妊手術の被害者のために、速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと、

都道府県の所有する優生保護審査会の資料などの保全を図るとともに、資料の保管状況調査を行うこと、及び、全都道府県での相談窓口設置を行うこと、被害者に寄り添う対応に努めることを求めるもので、可決しました。

○地方財政の充実・強化を求める意見書
平成31年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、歳入歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すことを求めるもので、可決しました。

○ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書
心のバリアフリーであるヘルプマーク及びヘルプカードのさらなる普及推進を求めるもので、可決しました。

可決した意見書は関係機関に提出しました(意見書の全文は6、7ページに掲載)。

報告

○平成29年度綾瀬市一般会計継続費精算報告書について
○平成29年度綾瀬市下水道事業特別会計継続費精算報告書について

○平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率について
○専決処分報告について
(綾瀬市介護保険条例の一部を改正する条例)



10月27日、市役所の1階市民ホールがリニューアルオープンしました

一般会計(第2号)、国民健康保険事業特別会計(第1号)、介護保険事業特別会計(第2号)の3会計総額で3億4645万6千円増額するもので、3議案をそれぞれ可

補正予算

○旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書
旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求めるもので、否決しました。

